

こんにちは。

留学開始から三か月が過ぎました。コロナウイルスの影響で三月中はほぼ外出せずに過ごし、家の中でホストファミリーとのみ会話していたので、先月に比べると英語力が大幅に落ちてしまっている気がします。二月のレポートに、来月には英語力があがったと自信をもって言えるようにすると書いていたので、情けない気持ちでいっぱいです。

三月末からイースターの休暇を終え、ターム2に入りました。クイーンズランド州ではこちらもコロナウイルスの影響でオンライン授業となり、自由登校という形がとられています。私は、休暇中に英語力が落ちてしまった、もっと英語を話したいとホストマザーに事前に相談をしていたので、マザーのご厚意より毎日学校に通い、学校でオンライン授業を受けています。オーストラリアのオンライン授業は、先生だけでなく生徒もビデオチャットやボイスチャットで参加をし、その場で質問したり発言できたりします。課題も OneNote などのオンライン上のシステムで配信と提出がされるので、あまり変わりなく授業が進んでいると感じました。また、学校に来る生徒の人数は多くなく、その分留学生担当の先生に付きっきりで勉強を手伝ってもらえているので、とても良い環境だと思います。

オーストラリアでは一日のコロナウイルス感染者数が減少傾向にあり、一部の商業施設などが徐々に再開しつつあります。詳しいことはわかりませんがもうすぐ通常授業も再開されるようです。これは感染者数が三桁の早い段階からオーストラリアが国として外出自粛やテレワークの推奨、シティーのロックダウン、出入国の規制など対策をした結果であり、この対応は世界でも大きな評価を得ています。今最も注目すべき社会問題をいち早く解決しようと動いた国で、その社会情勢を肌で感じられたこの経験はとても貴重なものであると思います。そのうえで、今私ができることは何なのか、すべきことは何なのかきちんと考えていきたいです。

まだ外出自粛のムードは潰えませんが、ホストファミリーは退屈しないようにとお家で所有しているボートで釣りに連れて行ってくれたり大きなテレビとスピーカーで映画を見たりと私は楽しい生活を送っています。最近のマイブームは庭で焚き木をしながら星を見ることです。マッシュマロを焼いて食べるのも絶品です。今大変な状況の中、できることは限られますが、それでも自分なりに工夫して留學生活を楽しみたいと思います。状況が違うことを良い経験だと前向きに捉えて、学校の勉強も頑張ります。

白鷗高校 12 期生 次世代リーダー8 期生 K・R